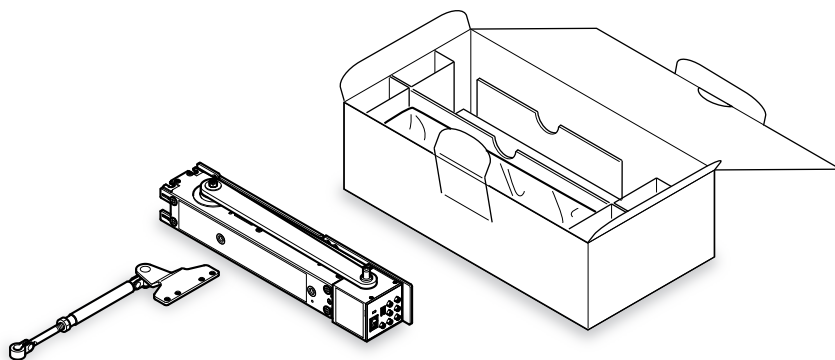


# RYOBI

## ラックアド ドア開閉装置 RUCAD

### RU-010P

## 取付要領書



#### ■ 施工業者様へ

- 取り付けの際は、必ずこの取付要領書と別紙・取扱説明書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。
- 取付作業が完了しましたら、この取付要領書はお客様へお渡しください。  
別売商品の取り付けについては、別売商品に付属の説明書も併せてご覧ください。
- 下記のURL およびQRから取付方法を動画でご確認いただけます（別途通信料が必要となります）。

[https://www.ryobi-group.co.jp/qr/005\\_builder\\_rucad.html](https://www.ryobi-group.co.jp/qr/005_builder_rucad.html)

ラックアド  
詳細情報 WEB サイト「ドア開閉装置 RUCAD」



#### ■ 施工主様へ

- この取付要領書および別紙・取扱説明書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

Ver.1

79828528 第3版 26.02

はじめに

構成  
部品

取付  
方法

仕  
様

# 目次

<b>1.はじめに</b> .....	<b>3</b>
1-1. 安全上のご注意 .....	3
1-2. 取付前の確認事項 .....	8
1-2-1. 取付・取替対応範囲の確認 .....	8
1-2-2. 配線について .....	9
<b>2.構成品</b> .....	<b>10</b>
2-1. 構成品一覧 .....	10
2-2. 梱包内容 .....	11
<b>3.取付方法</b> .....	<b>13</b>
3-1. 取付方法 作業フロー .....	13
3-2. 取付前の準備 .....	14
3-2-1. 左右開きについて .....	14
3-2-2. 既存のドアクローザの取外し .....	14
3-3. 取付穴の加工 .....	18
3-4. 本体の取付け .....	21
3-5. 配線 .....	26
3-5-1. 外部配線の場合 .....	26
3-5-2. 内部配線の場合 .....	31
3-6. 電源の接続・確認(外部配線・内部配線 共通) .....	33
3-7. 仕上げ .....	35
3-7-1. 仕上げ(外部配線・内部配線 共通) .....	35
3-7-2. ACアダプターの設置 .....	37
<b>4.仕様</b> .....	<b>39</b>

# 1.はじめに

「RUCAD(ラクアド)」をお買い上げいただきありがとうございます。

本商品は一般的な建築物のドアに使用できます。

現在ご利用されている玄関のドアなどに後付けすることができますが、取り付ける前にご利用が可能か十分ご確認ください。また、本商品はドアで指を挟むことを防ぐための商品ではありません。予めご了承ください。

## 1-1. 安全上のご注意

取り付ける前に、本書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、商品を正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認ください場所に保管してください。

### ■ 表示の説明



**警告**

死亡や重傷を負う  
おそれがある内容です。



**注意**

傷害や物的損害が発生する  
おそれがある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

### ■ 使用上のご注意



**警告**



電源プラグやコードが傷んでいたり、コンセントの抜き差しが緩かったりしている状態で使用しないでください。  
火災や発熱の原因になります。



本商品には同梱の AC アダプター以外を使用しないでください。  
火災や発熱の原因になります。



濡れた手で電源プラグや電源コード、配線の抜き差しを絶対にしないでください。  
火災や感電の原因になり大変危険です。触る際は、保護手段（絶縁グローブなど）を使用してください。

















ガタついているコンセントは使わないでください。  
火災や感電の原因になります。

















コンセントや配線器具の定格を超えて本商品を使用しないでください。  
たこ足配線 など。

## 警告

-  **本商品を指定の電源（AC100V）以外で使用しないでください。**  
火災や発熱の原因になります。
-  **雷が発生している時は、本体や電源プラグなどに触らないでください。**  
火災や感電の原因になります。
-  **本商品に水を掛けしないでください。**  
感電やショートの原因になります。
-  **本商品を分解、改造しないでください。**  
故障の原因になります。
-  **本商品が破損するようなことをしないでください。**  
引っ張る、ねじる、無理に曲げる、キズを付ける、加工する、加熱する、重い物を乗せる、束ねる、挟み込む、落とす など。
-  **本商品の性能、または適用範囲を超えたドアには使用しないでください。**  
商品の故障や、思わぬケガにつながるおそれがあります。
-  **脚立を使用する際は、安定した場所で使用してください。**  
転落してケガをするおそれがあります。
-  **脚立などに乗って作業をする際は、バランスを崩して落ちないように注意してください。**
-  **既存のドアクローザを外す際、手順を守って取り外してください。**  
手順を守らないと、不意にドアが閉まったり、脚立から落ちたり、指を挟んだりするおそれがあり、大変危険です。
-  **穴あけ加工時、切りくずが目に入らないように注意してください。**  
穴あけ加工時は、保護ゴーグルなどを装着し、作業を行ってください。
-  **取付け作業時、本体をしっかり持って作業してください。**  
取付け作業は上を向いて作業します。本体を落とすと、顔に当たり危険です。  
また、本体が地面に落ち、故障するおそれがあります。
-  **本商品の正確な操作を保証するため、必ず同梱している部品を使用してください。**
-  **本体を取り付ける際は、同梱されているネジを使用し、しっかりと締め付けてください。**  
締め付け不良は思わぬ事故につながるおそれがあります。
-  **本体取付け板および本体は、付属のネジでドアにしっかりと固定してください。**  
**（本体取付け板および本体を固定するネジは最後までしっかりと締め付けてください）**  
ネジの締め付けが緩いと本体が落下し、ケガをするおそれがあります。

 **警告**

-  **本商品が破損したり変形したりしないよう、取扱いには十分注意してください。**  
破損や変形をしている商品を取り付けて使用すると、思わぬ事故の原因になります。
-  **本体のコネクターには、指定の電圧・電流を入力してください。**  
指定の電圧・電流を越えて入力すると、火災や故障の原因になります。
-  **本体のコネクターに接続する機器には、無電圧 a 接点出力対応品を使用してください。**  
有電圧接点を接続すると、火災や故障の原因になります。
-  **本体の設定を変更する際は、設定値に十分注意してください。**  
設定値が適切でないと、ドアが不意に動いたり、開閉動作に問題が生じたりします。
-  **調整や設定を行なう際は、必ずドアに手を添えて行ってください。**  
手を添えないと、ドアが不意に動きケガをするおそれがあります。
-  **ドアの開閉時、可動部やドアへの接触到注意してください。**  
服などが挟まれたり、引っ掛かったりして大変危険です。
-  **強風時のドアの開閉には十分注意してください。**  
ドアが風にあおられ、急に閉まったり、開いたりして大変危険です。
-  **長時間の使用により本体が過熱した場合は、すぐに本体の電源を「OFF」にし、しばらく使用を控えてください。**  
そのまま使用すると、過熱により火災や故障の原因になります。
-  **使用中に煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は速やかに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。**  
思わぬ事故の原因になります。
-  **万が一、電源プラグに水が掛かった場合は、使用を中止してください。**  
感電のおそれがあります。
-  **定期的に清掃・整備・点検を実施してください。**  
(取扱説明書の P.30「4-2.お手入れ」参照)  
ほこり、粉塵などが多い状態で使用すると火災のおそれがあります。
-  **本商品に使用しているネジに緩みがないか定期的に確認してください。**  
ネジが緩んでいる場合は増し締めを行ってください。
-  **本商品には寿命があります。動きがおかしくないか定期的に確認してください。**  
寿命を超えて使用し続けると、思わぬ事故の原因になります。
-  **メンテナンスを行う際は、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。**  
電源スイッチが「ON」のままメンテナンスを行うと、ドアが不意に動きケガをするおそれがあります。

 **警告**



**本商品の取扱いには専門知識が必要です。本商品を取り外す、または修理する際は、必ず専門知識を持った方が作業してください。**  
死亡または重傷の危険があります。

 **注意**



**本商品は屋内用です。**  
雨や雪が掛かる場所や湿気の多い場所では使用しないでください。



**風雨にさらされる場所や、浴室などの湿気が多い場所のドアには取り付けないでください。**



**適用ドアサイズを超えたドアには取り付けないでください。**  
本商品の適用ドアサイズ

ドア巾(mm)	ドア重量(kg)
800~950	15~65



**本商品の使用温度範囲は  $-10^{\circ}\text{C}$  ~  $50^{\circ}\text{C}$  です。温度が  $-10^{\circ}\text{C}$  を下回る時および  $50^{\circ}\text{C}$  を超える時、湿度が 95% 以上の場所では使用しないでください。**  
・適用外の範囲で使用すると、本商品が正常に動作しないおそれがあります。  
・温度変化により、ドアの開閉速度が変化しますが故障ではありません。



**本商品を取り付ける際は、取付位置や取付寸法を十分確認してください。**  
間違った方法で取り付けると、本体が正常に動作しません。



**本体カバーを取り付けてご使用ください。**



**取外しや取付けを行う際は、作業に適した服装で、周囲の安全を十分確保した上で作業を行ってください。**  
ケガをするおそれがあります。



**既存のドアクローザを取り外したり、本体を取り付けたりする際、ネジの破損には十分注意してください。**  
ネジが破損すると、本商品が取り付けられなくなるおそれがあります。



**ドアの開閉中は吊元側や本体の可動部に手を入れないでください。**



**無理にドアを開閉しないでください。**  
勢いよくドアが開閉してしまい、人やものに衝突するおそれがあります。

 **注意**

**ドアが自動で動いている際に、手で無理に動かさないでください。**

本商品が故障するおそれがあります。



**本商品のアームに物を引っ掛けしないでください。**

アームに負荷が掛かり、アームが破損するおそれがあります。



**本体を濡らさないでください。**

故障の原因になります。



**本体カバーが汚れた際は、水を含ませたやわらかい布を固く絞り、軽く拭き取ってください。**

ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤かアルコールを布にふくませて拭き取り、乾いた布で仕上げてください。薬品を使用すると、本体カバーが変色したり、割れたりするおそれがあります。



**ドアの経年劣化にご注意ください。**

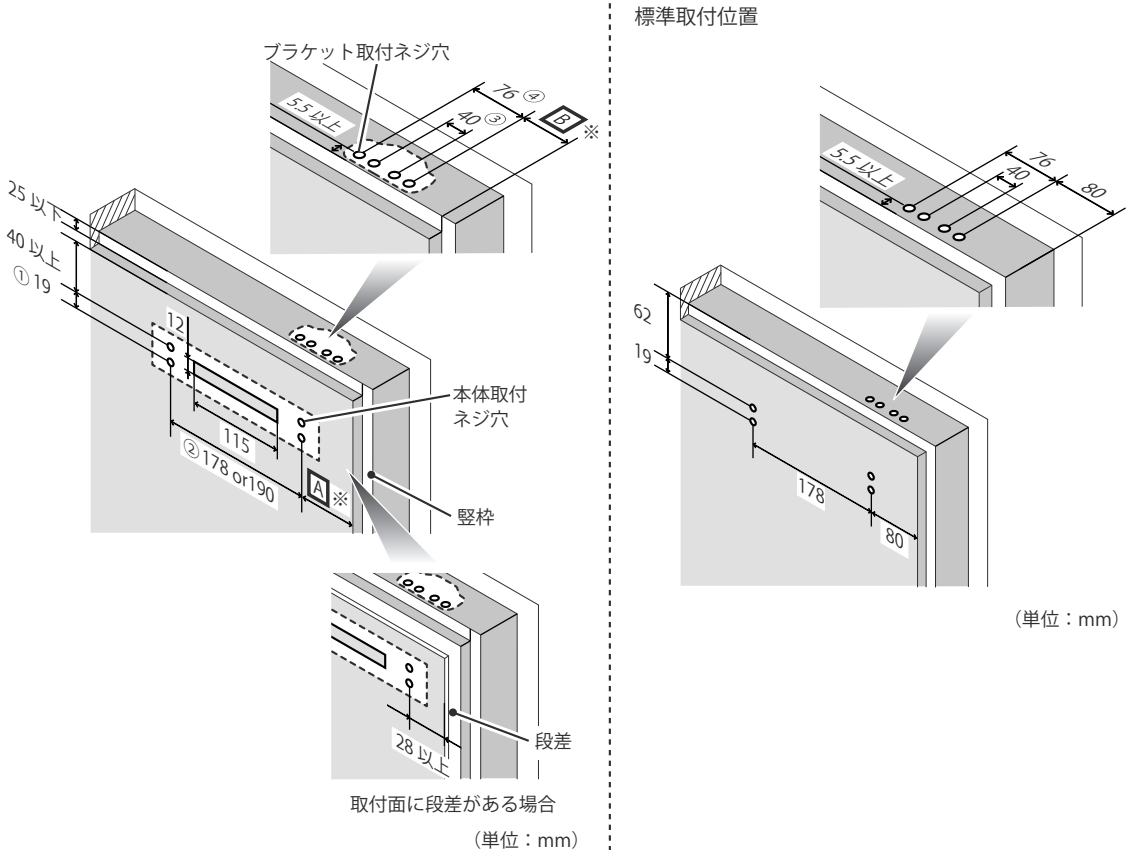
ドアの経年劣化（垂れ下がり、反り、曲がり、歪みなど）によって、本商品が正常に動作しない場合があります。ドアが経年劣化している場合は、速やかに建築物の管理責任者や施工メーカー、建具メーカーにご相談ください。

## 1-2. 取付前の確認事項

### 1-2-1. 取付・取替対応範囲の確認

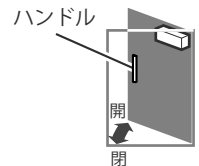
- 本商品はパラレルタイプとなります。
- すでにドアクローザが取り付けられている場合、下記①～④の対応範囲内であれば既存の取付穴を使用することができます。取付・取替可能な寸法につきましては下記の図をご参照ください。
- 本製品を新規に取り付ける場合、または既存の取付穴が使用できない場合は、P.18 の「3-3. 取付穴の加工」をお読みになり、新しく取付穴を加工してください。

- ① 本体取付ピッチ（縦） 19mmのみ対応  
 ② 本体取付ピッチ（横） 178mm、または 190mm に対応  
 ③ ブラケットピッチ（内側） 40mmのみ対応  
 ④ ブラケットピッチ（外側） 76mmのみ対応
- 対応できない場合、販売店またはお近くの地域の  
 建築用品営業拠点にご連絡ください。



- 【A 寸法】 縦枠から本体取付ネジ穴（吊元側）までの寸法  
 【B 寸法】 縦枠からブラケット取付ネジ穴（吊元側）までの寸法

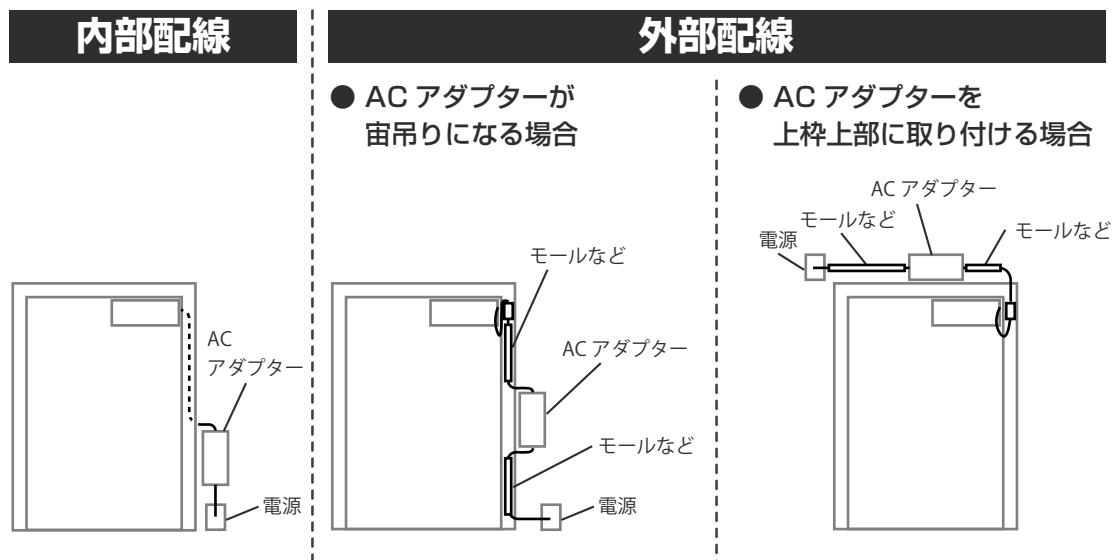
※ A 寸法から B 寸法を差し引いた寸法が -5 ~ 40mm に対応しています。



図は右開き (R) を表示しています。

## 1-2-2. 配線について

配線にはドアや壁の中に配線を行う「内部配線」と枠周りに配線を行う「外部配線」があります。



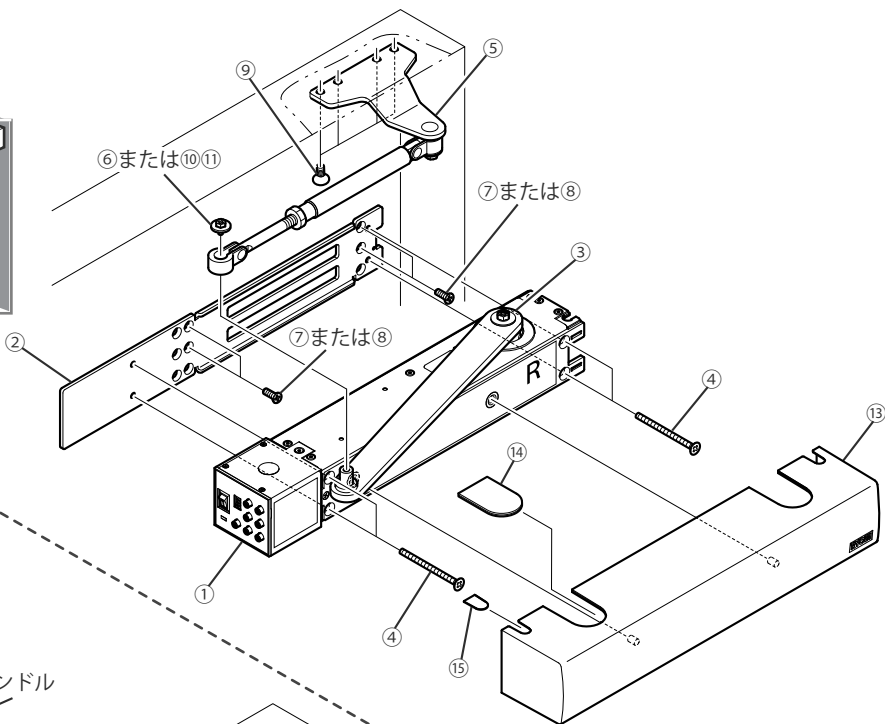
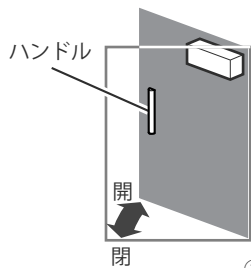
- 「内部配線」は、施工業者にご依頼ください。
- 「外部配線」の場合、配線の固定具・モールなどをお客様で準備していただく必要があります。
- 近くに電源タップがない場合、延長コードをお客様で準備していただく必要があります。設置工事を行う場合には施工業者にご依頼ください。
- ⑩ ACアダプターは⑪アダプターホルダーに組み付けて設置してください。⑪アダプターホルダーへの組付方法については、P.37 の「3-7-2. ACアダプターの設置」をご覧ください。
- ⑩ ACアダプターは露出する箇所に設置してください。⑩ ACアダプターを布などで覆った状態で使用すると、⑩ ACアダプターが発熱する原因となります。

# 2. 構成品

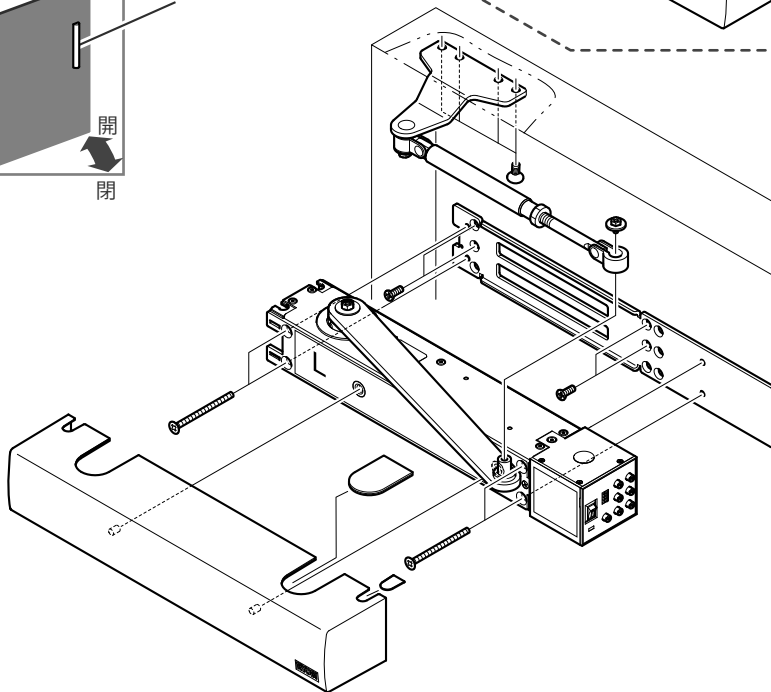
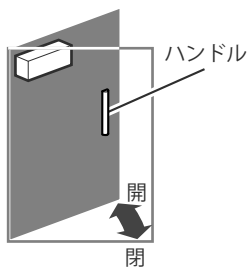
## 2-1. 構成品一覧

本商品は左右開き兼用です。

### 右開き (R)



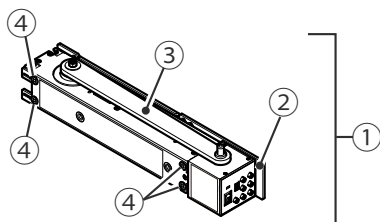
### 左開き (L)



## 2-2. 梱包内容

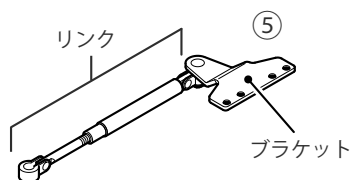
梱包をときましたら、内容物がそろっているか確認してください。

### ■ 本体関係



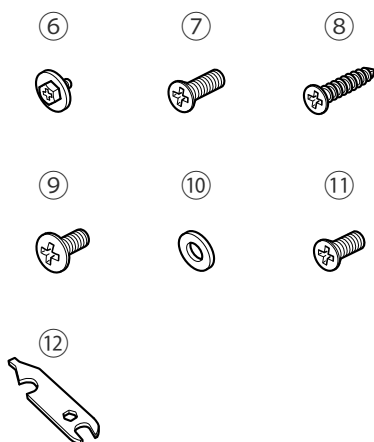
No.	部品名称	個数
①	本体	1
②	本体取付板 (本体に固定されています)	1
③	アーム (本体に固定されています)	1
④	本体取付ネジ (本体に固定されています)	4

### ■ ブラケット・リンク関係



No.	部品名称	個数
⑤	ブラケット・リンク	1

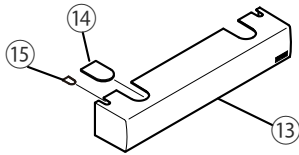
### ■ 取付ネジ



No.	部品名称	個数
⑥	⊕ 六角ボルト M5 × 0.8 L=10 アームリンク結合用	1
⑦	⊕ サッシ用皿小ネジ M5 × 0.8 L=12 取付板取付用	4
⑧	⊕ タッピンネジ皿小頭 Φ 5, L=25 取付板取付用	4
⑨	⊕ 丸皿小ネジ M5 × 0.8 L=12 ブラケット取付用	4
⑩	皿取ワッシャ アームリンク結合用	1
⑪	⊕ サッシ用皿小ネジ M5 × 0.8 L=12 アームリンク結合用	1
⑫	スパナ	1

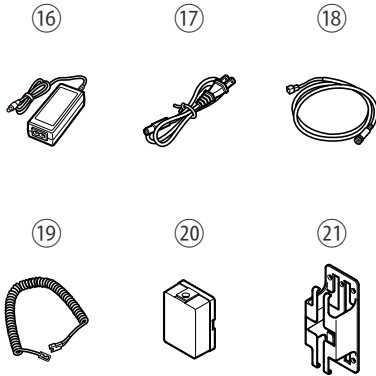
## 2. 構成品

### ■ カバー



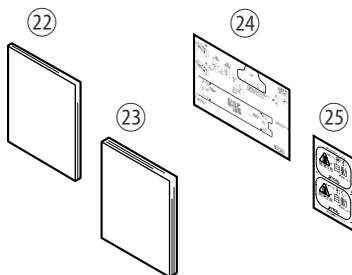
No.	部品名称	個数
⑬	本体カバー	1
⑭	シャフトカバー	1
⑮	カバーゴムキャップ	1

### ■ アダプター関係



No.	部品名称	個数
⑯	AC アダプター (1.2m)	1
⑰	電源コード (0.6m)	1
⑱	内部配線用コネクタ (1.0m)	1
⑲	外部配線用コネクタ (カールコード) (0.28m)	1
⑳	配線ボックス (外部配線用) (取付ネジ $\phi 3$ L=16 × 2 本・両面テープ付)	1
㉑	アダプターホルダー (取付ネジ $\phi 3$ L=12 × 4 本)	1

### ■ 印刷物



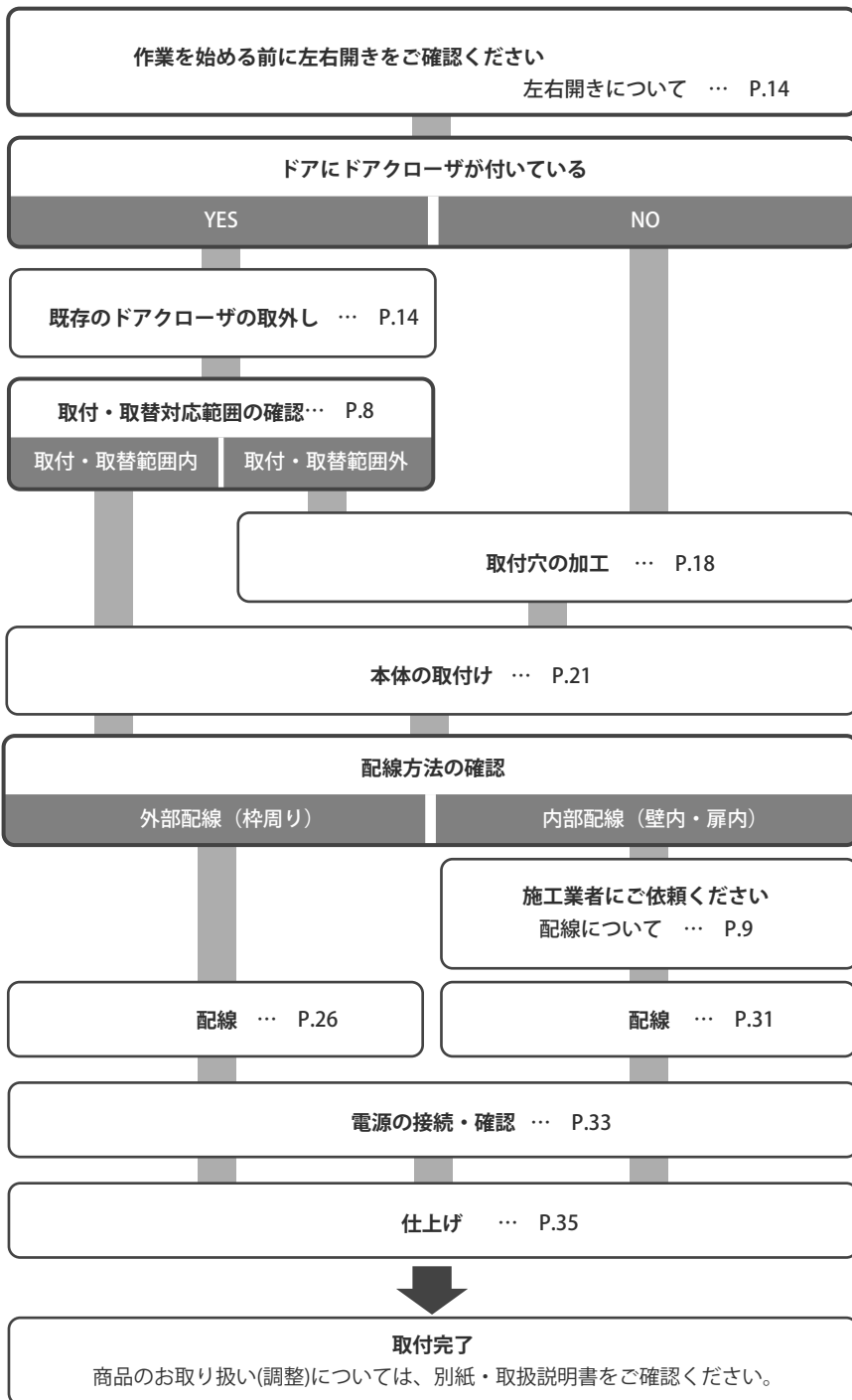
No.	部品名称	個数
⑳	取扱説明書	1
㉑	取付要領書 (本書)	1
㉒	型紙	1
㉓	自動ドア用ステッカー	1

# 3. 取付方法

## 3-1. 取付方法 作業フロー

作業に取り掛かる前に、こちらの作業フローで取付けの手順を確認してください。

事前確認  
・  
準備



取付

取付  
方法

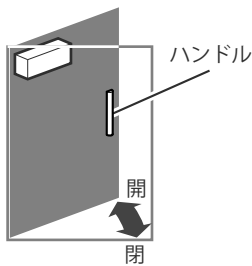
### 3. 取付方法

## 3-2. 取付前の準備

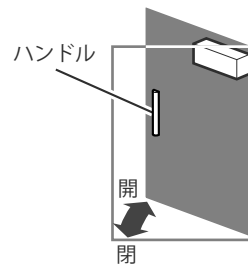
### 3-2-1. 左右開きについて

- 下図を参考に、本商品を取り付けるドアの開き方向を確認してください。
- 以降の取付手順では、取り付けるドアの開き方向に合わせて作業を進めてください。
- 本書ではすべて「右開き(R)」の取付方法で説明しています。「左開き(L)」も同様に作業を進めてください。

#### 左開き (L)



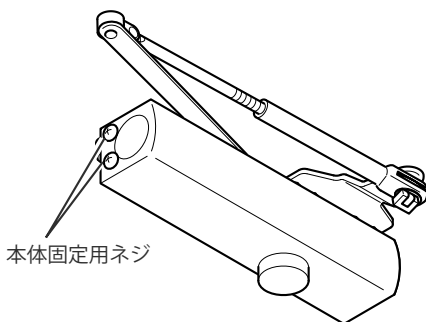
#### 右開き (R)



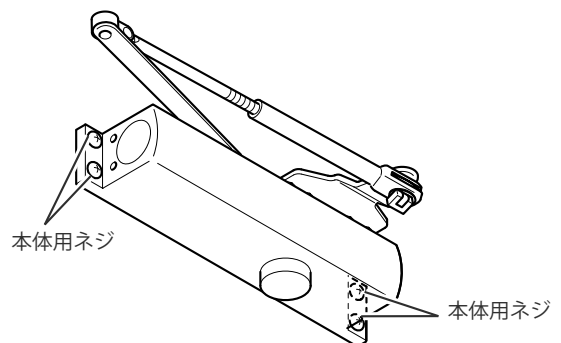
### 3-2-2. 既存のドアクローザの取外し

既存のドアクローザの取外しは、本体のネジのタイプで取外し方が異なります。  
新規で取り付ける場合は、P.18 の「3-3. 取付穴の加工」へお進みください。

ドアクローザ本体のネジが見えないタイプ  
(本体固定用ネジで取り付いている)



ドアクローザ本体のネジが見えるタイプ



## ■ 使用するもの



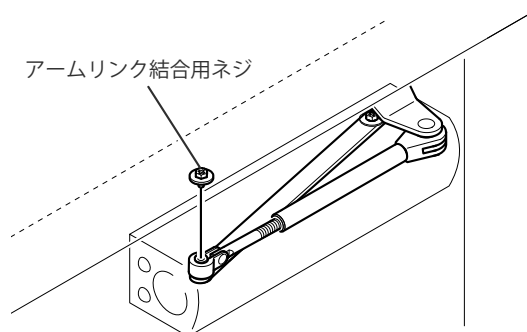
手袋



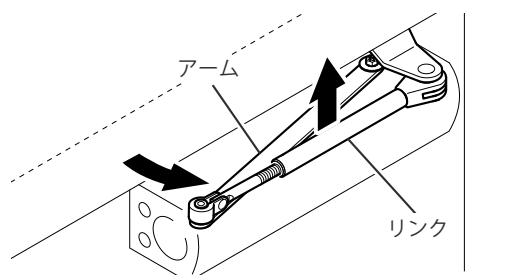
プラスドライバー

## ■ 作業手順

### 全タイプ共通



図は「ドアクローザ本体のネジが見えないタイプ」を表示しています。



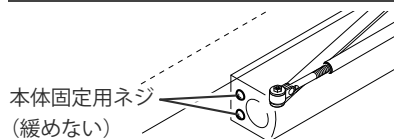
図は「ドアクローザ本体のネジが見えないタイプ」を表示しています。

### 1. アームリンク結合用ネジ1本を外します。

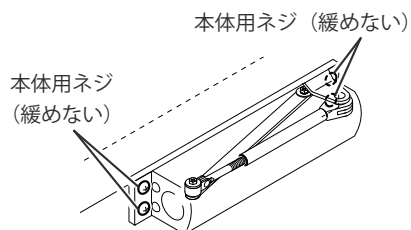
#### ⚠ 注意

- ❗ ドアクローザ本体が落下するおそれがあるため、アームリンクの取外しよりも先に他のネジを緩めないでください。

**ドアクローザ本体のネジが見えないタイプ**



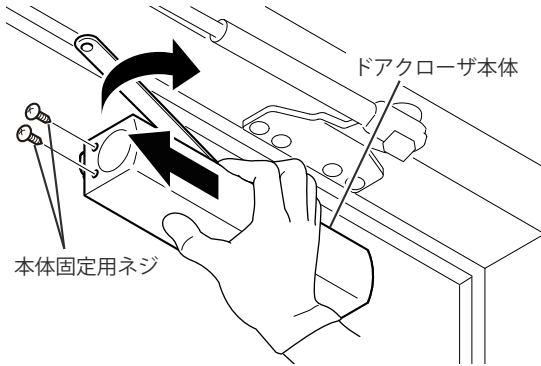
**ドアクローザ本体のネジが見えるタイプ**



### 2. アームを手前に引きながらリンクを上を持ち上げて、リンクとアームを切り離します。

### 3. 取付方法

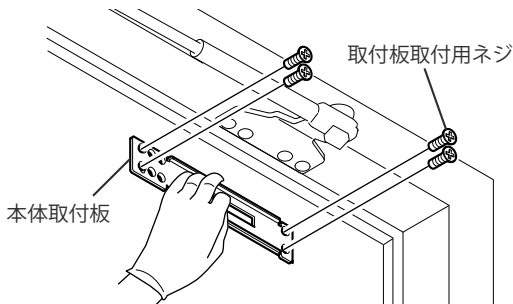
#### ドアクローザ本体のネジが見えないタイプ (本体固定用ネジで取り付いている)



3. ドアクローザ本体側面の本体固定用ネジ2本を外し、本体をハンドル側へスライドさせてドアから離し、取り外します。

#### ⚠ 注意

- ⓘ ドアクローザ本体が落下するおそれがあるため、本体固定用ネジを外す際は、必ずドアクローザ本体を手で支えてください。

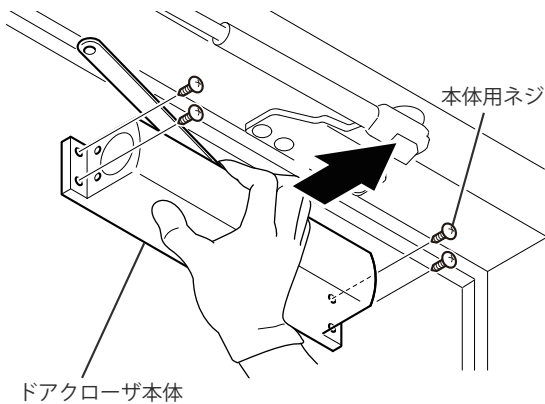


4. 取付板取付用ネジ4本を外し、本体取付板を取り外します。

#### ⚠ 注意

- ⓘ 本体取付板が落下するおそれがあるため、取付板取付用ネジを外す際は、必ず本体取付板を手で支えてください。

#### ドアクローザ本体のネジが見えるタイプ

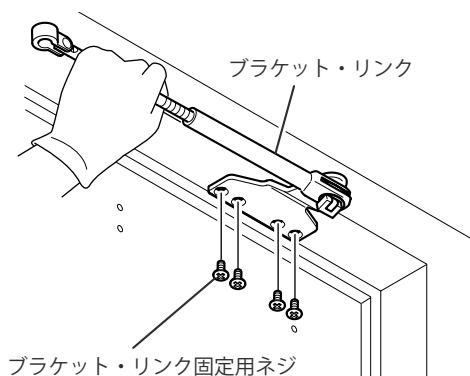


3. ドアクローザ本体の本体用ネジ4本を外し、ドアクローザ本体をドアから離し、取り外します。

#### ⚠ 注意

- ⓘ 本体取付板が落下するおそれがあるため、取付板取付用ネジを外す際は、必ず本体取付板を手で支えてください。

## 全タイプ共通



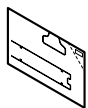
5. ブラケット・リンク固定用ネジ4本を外し、ブラケット・リンクを取り外します。

**注意**

- ⚠️ ブラケット・リンクが落下するおそれがあるため、ブラケット・リンク固定用ネジを外す際は、必ずブラケット・リンクを手で支えてください。
- ⊘ 本商品(ラクアド)のブラケット・リンクは専用品です。既存のブラケット・リンクは本商品(ラクアド)には使用できません。

### 3-3. 取付穴の加工

#### ■ 使用するもの



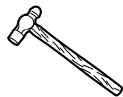
②4型紙



セロハンテープ



ポンチ



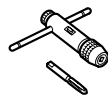
ハンマー



電動ドリル

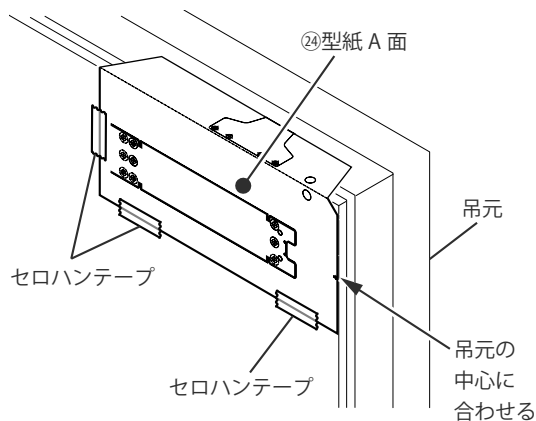


ドリルビット  
(φ4.2)



タップ  
(M5×0.8)

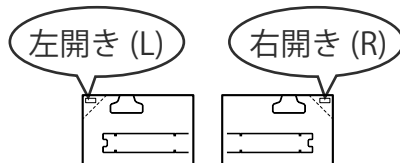
#### ■ 作業手順



- ②4型紙のA面を吊元に合わせ、セロハンテープで固定します。

#### ⚠ 注意

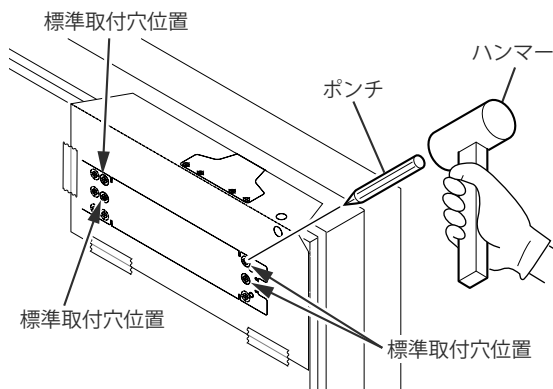
- ⓘ ドアの開き方向と②4型紙にある表示が合っているか確認してください。②4型紙は表裏で表記が異なります。

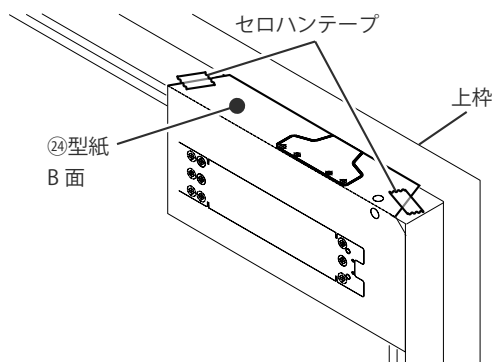


- ②4型紙のマークに合わせてポンチとハンマーなどで印をつけます。(4か所)

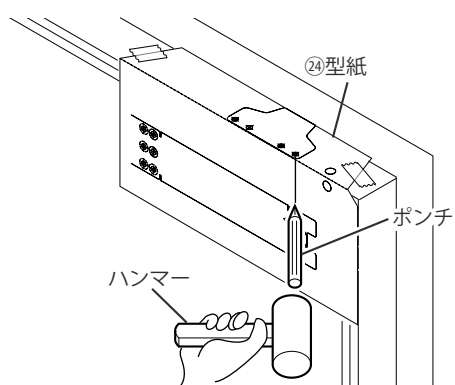
#### ⚠ 注意

- ⓘ 取付穴位置には「標準取付穴」を使用してください。
- ⓘ ②4型紙の内容をよく確認の上、作業を行ってください。

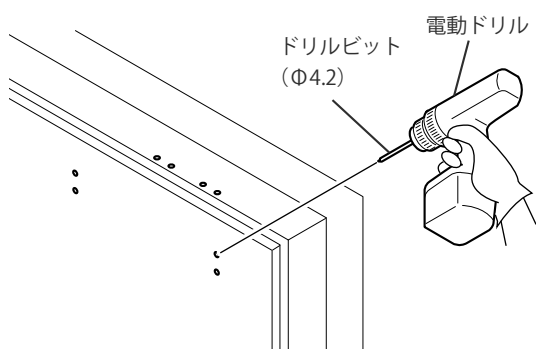




- 3.** ㊸型紙のB面を上枠の下面に合わせ、セロハンテープで固定します。

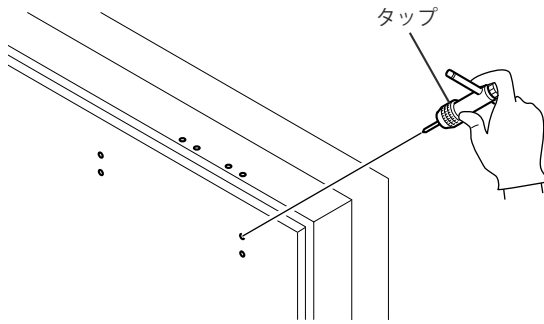


- 4.** ㊸型紙のマークに合わせてポンチとハンマーなどで印をつけます。(4か所)



- 5.** ㊸型紙をはがし、Φ4.2のドリルビットを装着した電動ドリルで下穴をあけます。(8か所)

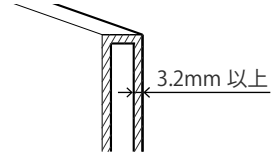
### 3. 取付方法



### 6. タップ加工します。(8か所)

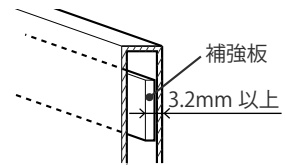
#### ⚠ 注意

- ❗ タップ加工はドアまたは上枠の板厚が3.2mm以上でなければ加工できません。



ドア断面図

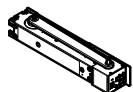
- ❗ ドアまたは上枠内部に補強板があり、ドア表面材を含めて厚さ3.2mm以上である場合もタップ加工可能です。ドアまたは上枠の板厚が3.2mm以下でタップ加工ができない場合は、本体取付板の取り付けの際(次ページの「3-4. 本体の取付け」参照)に付属の⑧⊕タッピンネジ皿小頭を使用してください。



ドア断面図

## 3-4. 本体の取付け

### ■ 使用するもの



①～④ 本体一式



⑥～⑪ 取付ネジ



⑤ ブラケット・リンク

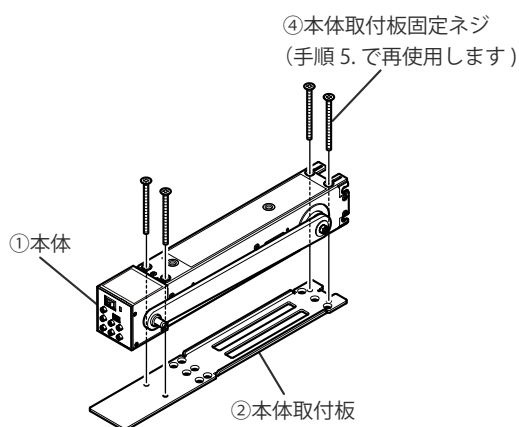


⑫ スパナ



プラスドライバー

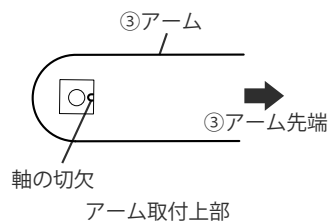
### ■ 作業手順



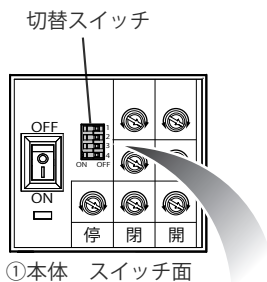
- ④ 本体取付ネジ4本を外し、① 本体から  
② 本体取付板を取り外します。  
外したネジは手順 5. で再使用するため、  
手の届くところに保管しておいてください。

#### ⚠ 注意

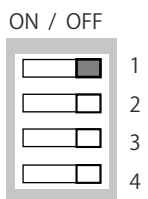
- ⚠ 間違って③アームを取り外してしまった場合は、軸の切欠がある方向に③アームの先端が向かうよう取り付けて、⑥⊕六角ボルトを締め付けてください。



### 3. 取付方法



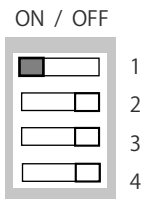
#### 左開き (L)



1 左右開きが  
OFF になっている

(初期設定は左開き (L) です。)

#### 右開き (R)

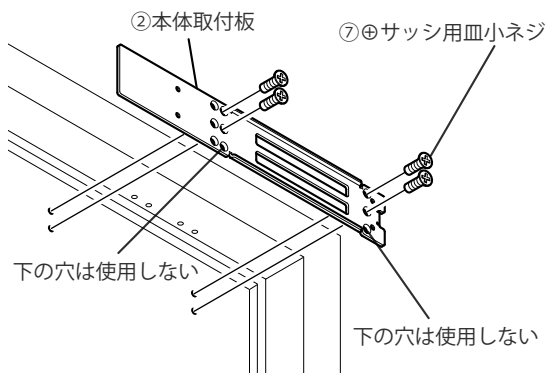
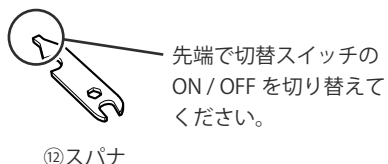


1 左右開きが  
ON になっている

2. ①本体の切替スイッチを、取り付けるドアの開き方向に合わせて指で切り替えます。(初期設定は左開き (L) です)

#### アドバイス

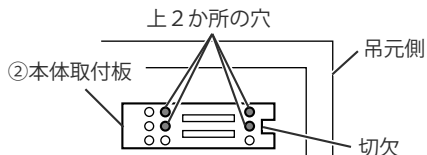
指での切り替えが難しい場合は、⑫スパナを使用してください。

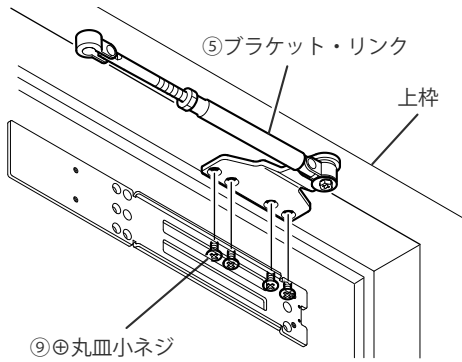


3. ②本体取付板を⑦⊕サッシ用皿小ネジ4本でドアに取り付けます。

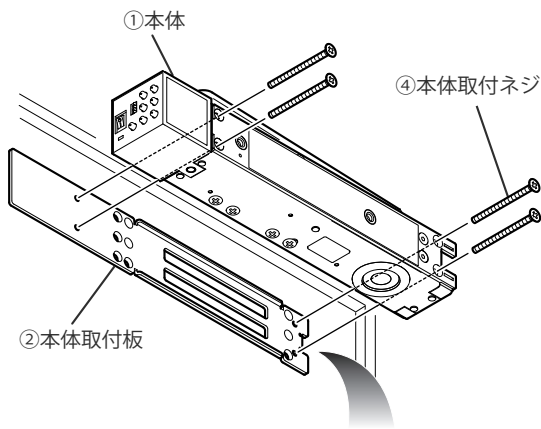
#### 注意

- ❗ 開いている取付穴に合うピッチで取り付けを行ってください。
- ❗ ②本体取付板の切欠が吊元側になるようセットしてください。
- ❗ ②本体取付板の上の穴2か所(左右計4か所)を使用して固定してください。

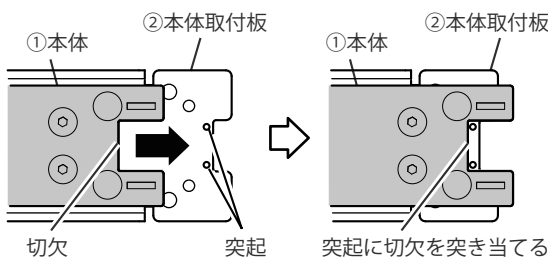




4. ⑤ブラケット・リンクを上枠の下面に  
⑨⊕丸皿小ネジ4本で取り付けます。

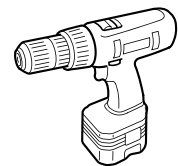


5. ②本体取付板の突起に①本体の切欠を  
突き当て、④本体取付ネジ4本  
(手順 1. で外したネジ)で取り付けます。

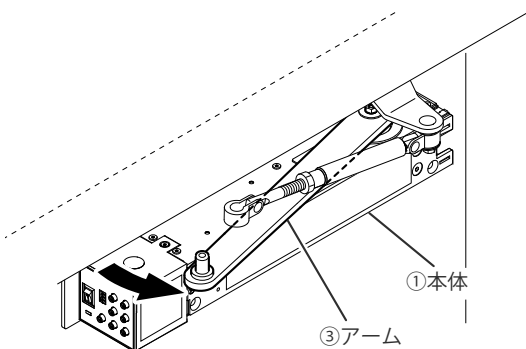


**注意**

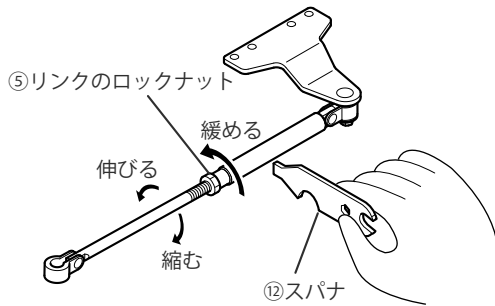
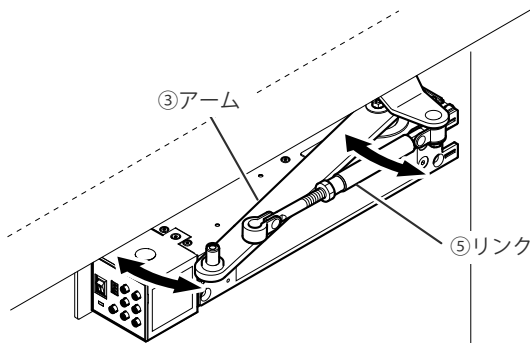
- ❗ ドアの開き方向と①本体の向きが一致していることを確認してください。
- ❗ 緩み防止のため、すべてのネジを締め付けた後もう一度すべてのネジを締め付け確認してください。
- ⊘ ①本体を取り付ける際、電動ドリルは使用しないでください。



6. ①本体の③アームを手前に引き出します。



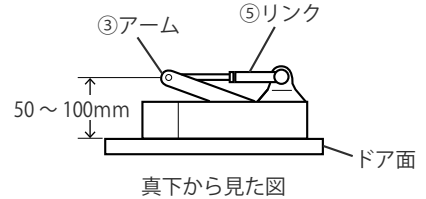
### 3. 取付方法



7. ①本体の③アームと⑤リンクの角度を調節します。

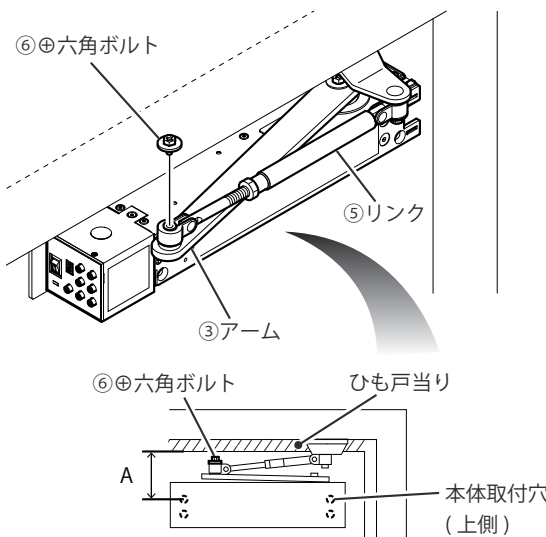
#### ⚠ 注意

- ❗ ドア面から③アームと⑤リンクの結合部までの距離が50~100mmになるように角度を調節してください。



8. ⑤リンクのロックナットを⑫スパナで緩め、①本体の③アームと結合できる長さに調節します。

### Aの寸法が45mm以上の場合



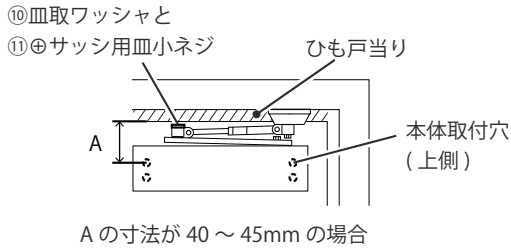
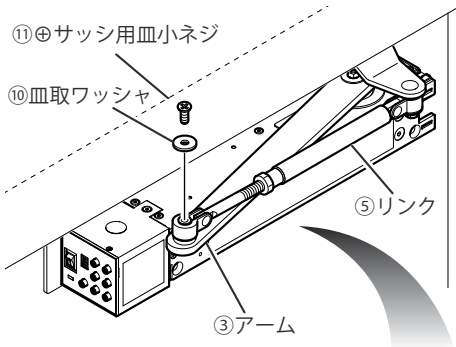
Aの寸法が45mm以上の場合

9. ①本体の③アームと⑤リンクを結合し、⑥六角ボルトで固定します。

#### ⚠ 注意

- ❗ 左図Aの寸法が45mm以上ある場合は⑫スパナ、またはプラスドライバーで⑥六角ボルトを締め付けてください。Aの寸法が40~45mmの場合は、次ページをご覧ください。

Aの寸法が40~45mmの場合



9. ①本体の③アームと⑤リンクを結合し、⑩皿取ワッシャと⑪⊕サッシ用皿小ネジで固定します。

⚠ 注意

- ⊘ 左図Aの寸法が40~45mmの場合に⑥⊕六角ボルトを使用すると、ドア開閉時に⑥⊕六角ボルトの頭部分がドアのひも戸当りに接触するおそれがあるため、使用しないでください。

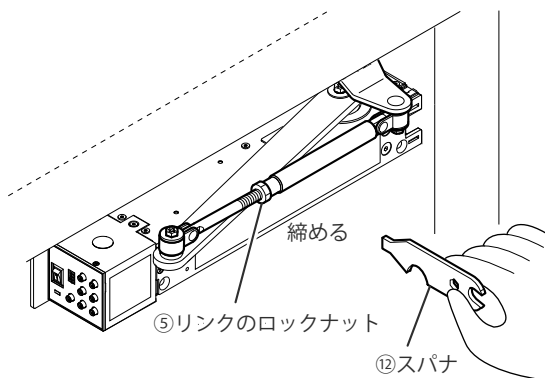
🔧 アドバイス

ドアを閉じたまま、ドライバーで固定できない場合は、ドアを開いて固定するか、または下の工具などを使用してください。  
(参考)



板ラチェットドライバーなど

共通



10. ⑤リンクのロックナットを⑫スパナで締め付けます。

## 3-5. 配線

### 3-5-1. 外部配線の場合

以下の手順は、「外部配線」を行う場合を表しています。「内部配線」を行う場合はP.31 へお進みください。

#### ■ 使用するもの



⑯ ACアダプター



⑰ 電源コード



⑱ 外部配線用コネクター  
(カールコード)



⑳ 配線ボックス(外部配線用)  
(取付ネジ・両面テープ付)

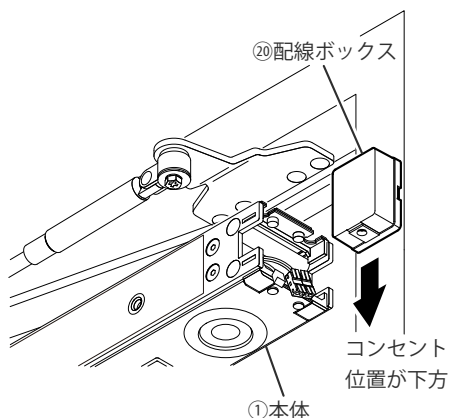


㉑ アダプターホルダー

#### ■ 作業手順

#### ⚠ 注意

- ⓘ 作業を行う前に、①本体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。



※図はコンセントが下方にある場合を表しています。

1. ①本体の高さに合わせ、②配線ボックスを設置します。

**注意**

- ❗ コンセントの位置に合わせて②配線ボックスの向きを変更してください。

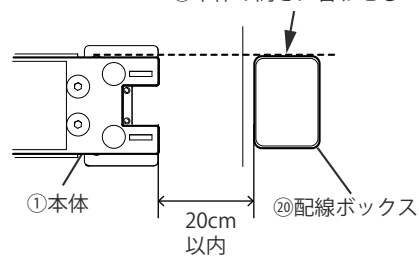
②配線ボックス上面・下面



- ❗ ②配線ボックスは、①本体の高さに合わせて設置してください。

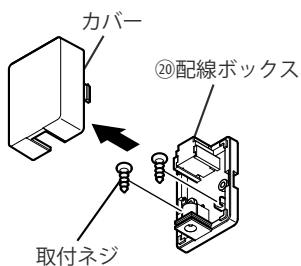
- ❗ ②配線ボックスは、①本体の端から20cm以内に設置してください。

①本体の高さに合わせる



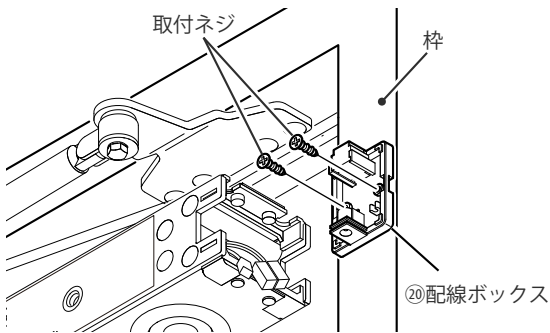
- ❗ 枠の素材によって②配線ボックスの設置方法が異なります。以下の手順をご覧ください。

枠が木製の場合



2. ②配線ボックスのカバーを開き、②配線ボックス内部の取付ネジ2本を取り出します。

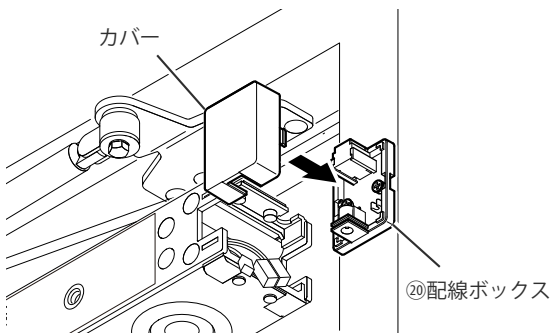
### 3. 取付方法



- 3.** ①本体の高さに合わせ、②⑩配線ボックスを取付ネジ2本で枠に固定します。

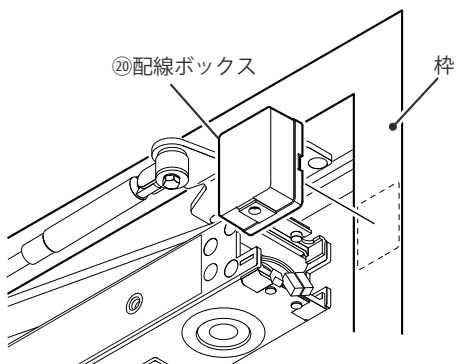
#### ⚠ 注意

- ⓘ 取付ネジを取り付ける際、②⑩配線ボックス内の線を傷つけないように注意してください。



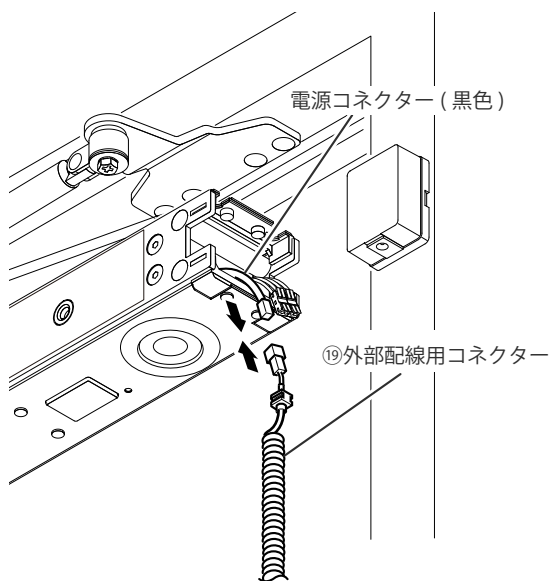
- 4.** ②⑩配線ボックスのカバーを取り付けます。

### 枠が木製以外の場合



- 2.** ①本体の高さに合わせ、②⑩配線ボックスを両面テープで枠に固定します。

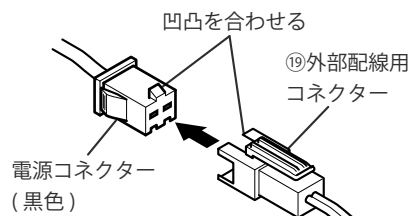
共通



5. ⑱外部配線用コネクタを①本体の電源コネクタ(黒色)に接続します。

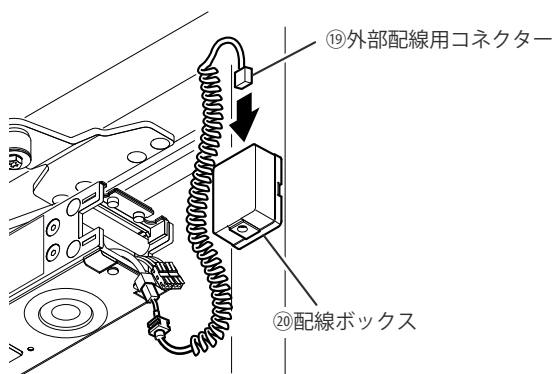
⚠ 注意

❗ コネクタの向きを確認して接続してください。



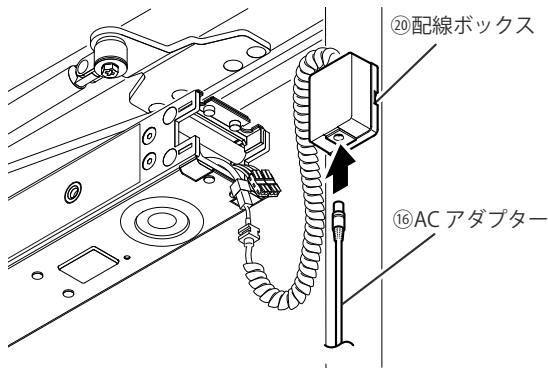
👉 アドバイス

枠に手が当たって作業がしづらい場合は、ドアを開けると作業が容易になります。

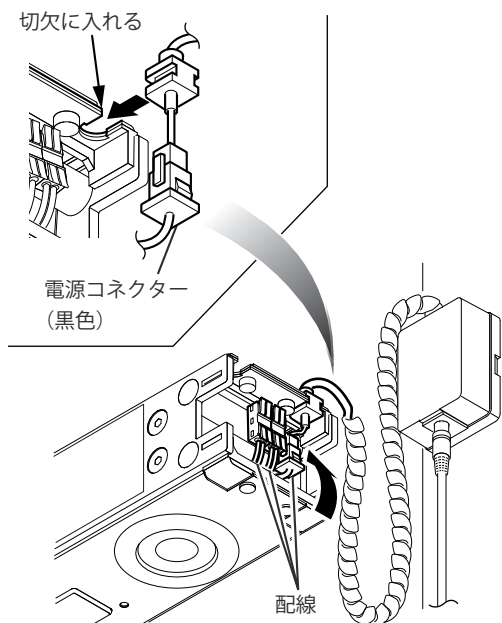


6. ⑳配線ボックスの配線用コネクタに⑱外部配線用コネクタを接続します。

### 3. 取付方法



7. ①6 ACアダプターを②0配線ボックスに接続します。



8. ①本体の配線をまとめ、①本体の側面に押し込みます。

以降の配線作業はP.33の「3-6. 電源の接続・確認(外部配線・内部配線 共通)」へお進みください。

## 3-5-2. 内部配線の場合

- 以下の手順は、「内部配線」を行う場合を表しています。「外部配線」を行う場合はP.26 へお進みください。
- 「内部配線」は施工業者にご依頼ください。電気工事終了後、以下の作業を行ってください。

### ■ 使用するもの



⑩ ACアダプター



⑪ 電源コード



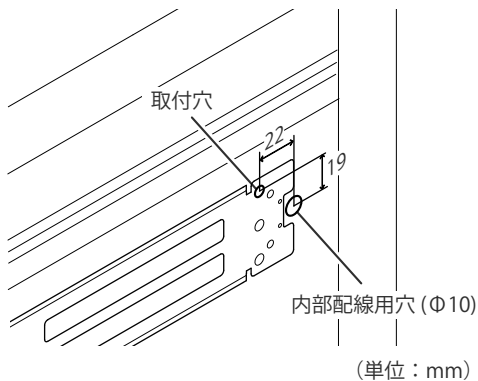
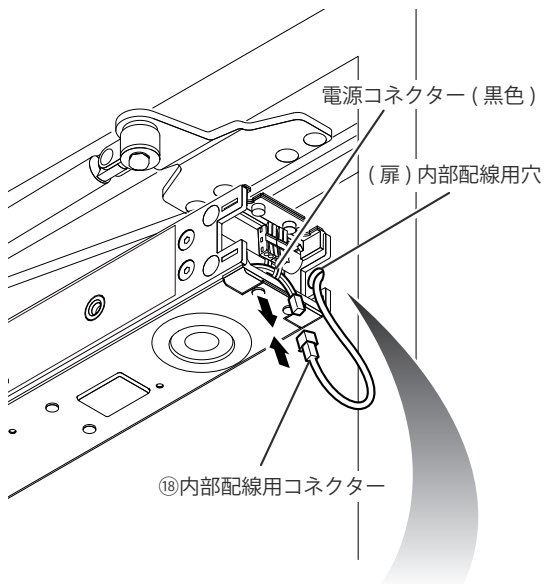
⑫ 内部配線用コネクター

### ■ 作業手順

#### ⚠ 注意

- ⚠ 作業を行う前に、①本体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。

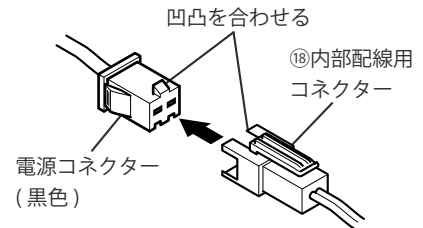
### 3. 取付方法



1. 内部配線用穴から出ている⑱内部配線用コネクタを①本体の電源コネクタ (黒色)に接続します。

#### 注意

- ❗ コネクタの向きを確認して接続してください。



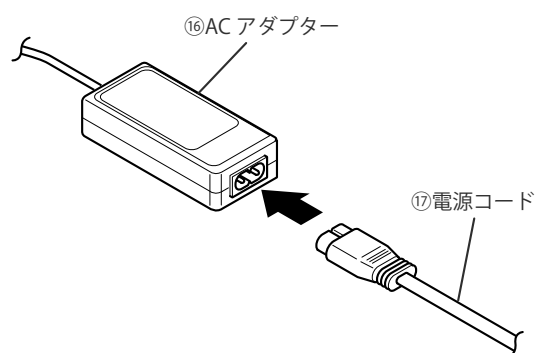
#### アドバイス

枠に手が当たって作業がしづらい場合は、ドアを開けると作業が容易になります。



以降の配線作業は次ページの「3-6. 電源の接続・確認 (外部配線・内部配線 共通)」へお進みください。

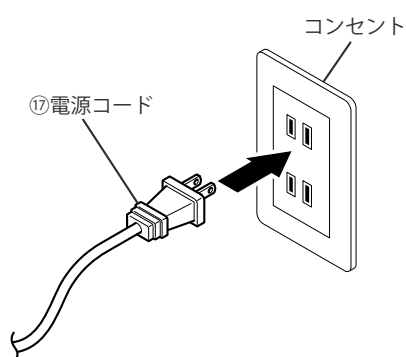
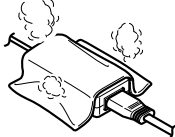


### 3-6. 電源の接続・確認(外部配線・内部配線 共通)



1. ⑩ACアダプターと⑰電源コードを接続します。

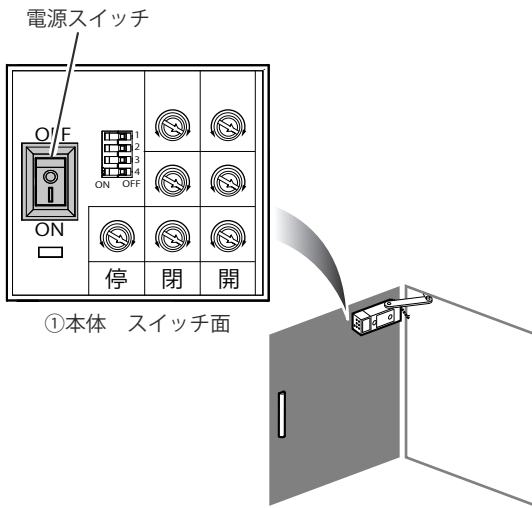
**注意**

ⓘ ⑩ACアダプターを布などで覆った状態で使用しないでください。⑩ACアダプターが発熱する原因となります。



2. ⑰電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。

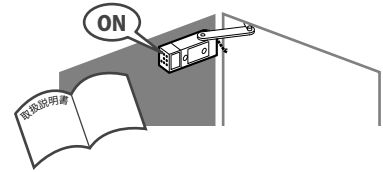
### 3. 取付方法



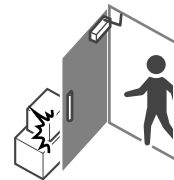
3. 動作確認のため、ドアを全開角度の半分くらい開いた状態で①本体の電源スイッチを「ON」にします。

#### 注意

- ❗ 電源スイッチを「ON」にすると、自動的にドアが動き初期設定が行われます。詳しくは取扱説明書のP.12「3-2.調整前の準備」をご確認ください。



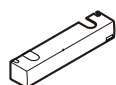
- ❗ 動作確認の際には、必ず周りに人や障害物がないことを確認してください。



## 3-7. 仕上げ

### 3-7-1. 仕上げ(外部配線・内部配線 共通)

#### ■ 使用するもの



⑬ 本体カバー



⑳ 自動ドア用ステッカー

#### ■ 作業手順

#### ⚠ 注意

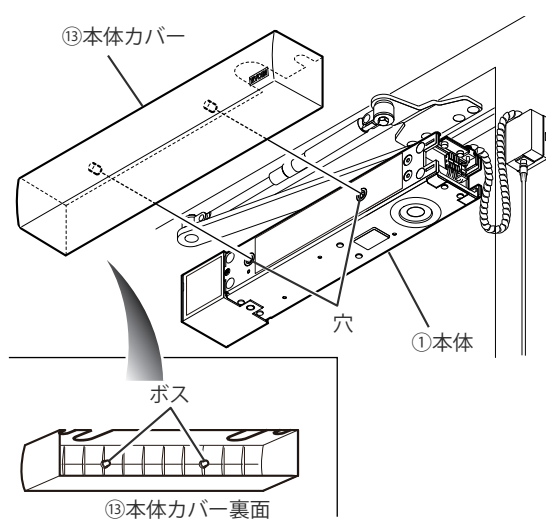
- ① ⑬本体カバーは梱包時、左開き(L)仕様となっています。  
右開き(R)に取り付ける場合は、⑭シャフトカバーと⑮カバーゴムキャップを左側に付け替えてください。



左開き(L)

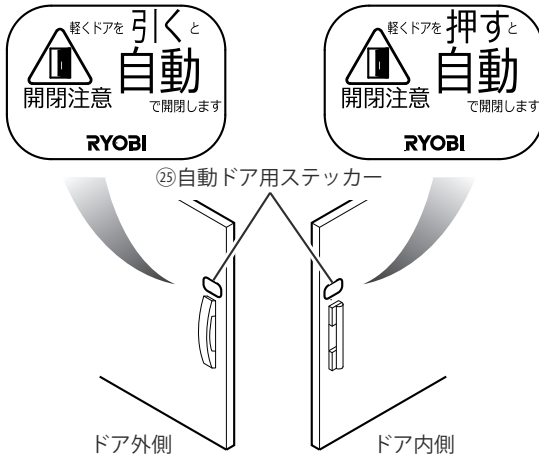


右開き(R)



- ⑬本体カバー裏面のボスを①本体の穴に合わせ、⑬本体カバーを取り付けます。

### 3. 取付方法



2. ⑳自動ドア用ステッカーを、ドアの内側と外側の任意の場所に貼り付けます。

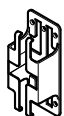
「内部配線」の場合は、以上で取付作業は完了です。

製品のお取り扱い(調整)については、別紙・取扱説明書をご確認ください。

## 3-7-2. ACアダプターの設置

以下の手順に沿って、⑯ ACアダプターを⑳アダプターホルダーに組み付けて設置してください。

### ■ 使用するもの



⑳ アダプターホルダー



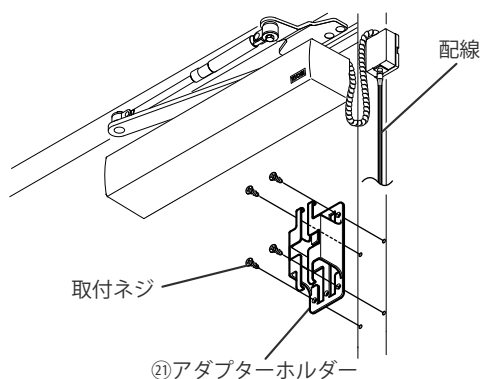
取付ネジ(4本)



モール(別売)  
必要な場合のみご準備ください。

### ■ 作業手順

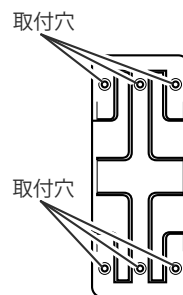
#### ACアダプターが宙吊りになる場合



- ⑳アダプターホルダーを取付ネジ4本で取り付けます。

#### ⚠ 注意

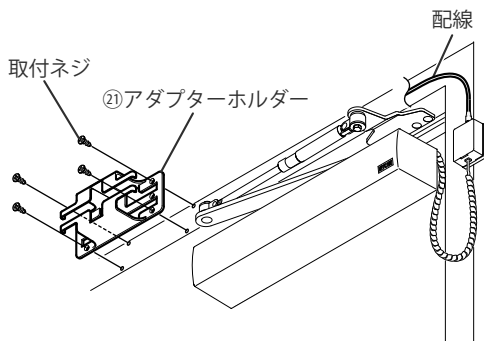
- ⚠ 取付穴6箇所のうち、必ず4箇所を使用して取り付けてください。



⑳アダプターホルダー

### 3. 取付方法

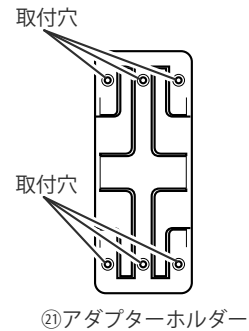
#### ACアダプターを上枠上部に固定する場合



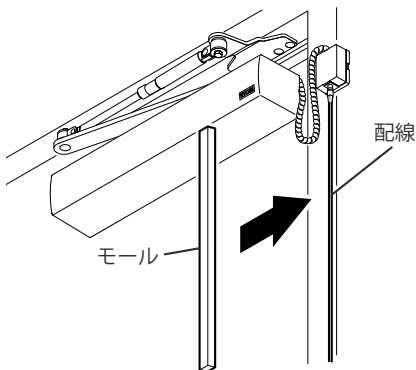
1. ②アダプターホルダーを取付ネジ4本で取り付けます。

#### ⚠ 注意

- ❗ 取付穴6箇所のうち、必ず4箇所を使用して取り付けてください。



#### 共通



※図はコンセントが下方にある場合を表しています。

2. 配線をモールで覆います。

以上で取付作業は完了です。

製品のお取り扱い(調整)については、別紙・取扱説明書をご確認ください。

# 4.仕様

商品名		RUCAD (ラクアド)
型式	扉枠内配線	RU-010P
	露出配線	
適用ドアサイズ		最大サイズ：DW950 mm × DH2,100 mm、最大重量：65 kg (ドア巾：DW800 ~ 950 mm、ドア重量：15 ~ 65 kg) JIS # 1 ~ 3 のドアサイズ
入力電圧 周波数		AC100 V 50/60 Hz
出力電圧 電流		DC12.4 V 1.5 A
最大使用電力		15 W
取付方式		平行取付け
勝手区分		左右勝手兼用
付属機能	手動起動	ドアを 2° ~ 5° 開くと自動開閉を開始
	自動起動	無電圧 a 接点入力により自動開閉を開始
	開き調整	1 速度・2 速度は個別に任意に設定 (0 ~ 90° 区間：約 2 秒 ~ 20 秒)
	閉じ調整	1 速度・2 速度は個別に任意に設定 (0 ~ 90° 区間：約 4 秒 ~ 20 秒)
	開き変速角度	閉じ 1 速度・2 速度の間 (変速角度) は固定
	閉じ変速角度	閉じ 1 速度・2 速度の間 (変速角度) は任意設定 (全開角度の 10 ~ 80 %)
	全開角度 (停止角度)	50° ~ 130°
	全開角度停止時間	任意設定 (1 秒 ~ 15 秒)
	異常停止	全区間障害物接触時異常停止、手動復帰
	反転	自動開閉中、任意の角度で手動反転可能
	閉扉押付	全閉時の押付力付加のあり/なし設定可能 (なし設定時の押付力は 0)
	インターフェイス	本体 (扉側) 端子：起動入力× 1、センサー用電源× 1 (DC12 V 0.2 A)
使用環境	周囲温度	作動時：-10℃ ~ 50℃、保管時：-20℃ ~ 70℃
	周囲湿度	5% ~ 95%RH (結露しないこと)
色調		ブラック

---

**RYOBI** リョービ株式会社



建築用品営業拠点はこちらよりご確認ください。  
お問い合わせの際、商品名および型式（ラクアド RU-010P）とご相談内容をお伝えください。

<https://www.ryobi-group.co.jp/builder/support/#offices>

仕様の変更について……商品の改良に伴って仕様の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。